

2020年3月14日(土) 13:30~16:00 (13時開場)

於：桜美林大学四谷キャンパス（渋谷区千駄ヶ谷1丁目1-12）

アクセス：JR千駄ヶ谷駅・地下鉄国立競技場または北参道駅より徒歩6分

<プログラム1>

終末期に寄り添う 看護師が語る！ 「死」の授業

講師：前田 和哉（看護師・保健師／「かなえるナース」代表）



聖隸浜松病院のICUに勤務し、多くの生と死を現場で経験。“生きる人”と“生かされる人”的現実を日々体験した後に、訪問看護の世界に移行。[医療+介護ケア] の重要性を確認し、現在は公的介護保険外サービスの訪問看護として、終末期の人々の希望をかなえるサービスに挑戦中。

- 医療機関で迎える多くの人の「死」
- 終末期の心と身体の看護とは

- 【主な内容】
- 多くの人が知らない、たくさんの選択肢
 - 「安楽死」と「尊厳死」と「平穏死」
 - 選んでほしいのは、「満足死」

最期まで、一人ひとりが、“自分らしく”満足して生き、死を迎える過程に寄り添う看護師だから語れる十人十色の「死」の話を聞いてみませんか。

<プログラム2> パネルディスカッション

「老年学と多死時代の選択」

「死」の授業を受けたフロアの意見や疑問とキャッチボールしながら、老年学の立場から終末期医療や自分らしい死の迎え方を考えます。

【パネリスト】
(予定)

柴田 博
桜美林大学名誉教授

渡辺 修一郎
桜美林大学大学院老年学研究科教授

前田 和哉
介護保険外サービス
訪問看護ステーション
かなえるナース代表

島影 真奈美
『子育てとばして
介護かよ』著者

■申込フォームまたはE-mailにて、氏名・連絡先をご記入のうえ、お申し込みください。

【申込フォーム】 <https://form.os7.biz/f/56388145/>

【参加申込・お問い合わせ】 info@gerontology-study.net

みんなの老年学研究会 <http://gerontology-study.net/>